

2019年11月26日

県内地銀初！

「ひふみワールド^{プラス}」の取扱いを開始します！

新たな追加型株式投資信託商品

株式会社 千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、多様化するお客さまニーズにお応えするため、2019年12月2日（月）より、以下の追加型株式投資信託商品の取扱いを開始いたします。

独立系運用会社であるレオス・キャピタルワークスは、様々な媒体を活用してのプロモーション活動を積極的に行なっており、ファンドをお持ちのお客さまへの細やかな情報提供などにより幅広い年齢層から支持される運用会社です。

「ひふみワールド+」は、同社が新たに設定する「日本を除く世界各国の株式等を主要な投資対象」とする商品であり、また、既に当行でお取り扱いしております同社商品「ひふみプラス」同様、「ひふみワールド+」は純資産総額が一定金額に達すると、一定金額を越えた部分に対して信託報酬が通減される仕組みとなっており、長期の資産形成をお手伝いできる商品であると考えております。本商品は、県内地銀で初めての取扱いとなります。

記

1. 取扱いを開始する商品

ファンド名	商品分類	運用会社
ひふみワールド ^{プラス}	追加型投信／海外／株式	レオス・キャピタルワークス

2. 取扱開始日

2019年12月2日（月）

（注）

当初申込期間 <窓口のみ受付>	継続申込期間 <窓口・インターネットバンキングで受付>
2019年12月2日（月）～2019年12月12日（木）	2019年12月13日（金）～2020年5月15日（金）

※継続申込期間は上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。

3. 主な特徴

- 日本を除く世界各国の株式等を主要な投資対象とし、成長性が高いと判断される銘柄を中心に選別して投資します。
- 株式の組入比率は変化します。
- 株式の組入資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- 運用はファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて行ないます。



ちば興銀では今後もお客さまニーズに幅広くお応えできるよう商品ラインナップの見直しを行い、ご満足いただけるよう努めてまいります。

※投資信託ご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を充分にご理解のうえ、お申込みください。

株式会社 千葉興業銀行 登録金融機関：関東財務局長（登金）第40号 加入協会名：日本証券業協会

- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 当行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当行ではご購入、ご売却のお申込みについて取扱いを行っております。投資信託の設定および運用は各運用会社が行いません。
- 投資信託は、投資元本が保証されている商品ではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用結果を約束するものではありません。
- 投資信託の運用による利益および損失は、投資信託をご購入いただきましたお客さまに帰属します。
- 投資信託の基準価額は、組入れ有価証券(株式・債券等)等の値動きにより変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。
- 組入れ有価証券(株式・債券等)等の価格は、株式指標、金利、その他有価証券等の発行者の信用状態の変化等や、取引が十分な流動性の下で行えない(流動性リスク)等を原因とした値動きにより変動します。
- 外貨建て資産に投資するものは、この他に通貨の価格変動(為替変動リスク)により基準価額が変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。
- 投資信託のお申込に当たっては、当行所定のお申込手数料(最大 3.3%〔税込み〕)がかかるほか、一部のファンドは換金時に信託財産留保額(最大で基準価額の0.5%)がかかります。また、保有期間中には、信託報酬(実質最大2.42%〔税込み〕程度)がかかるほか、組入れ有価証券の売買委託手数料や監査報酬等のその他の費用(運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません)がかかります。なお、当該手数料の合計額については、お客さまがファンドを保有される期間等により異なりますので、表示することができません。また、上記の費用については、作成時点のものであり今後変更になることもございます。くわしくは、各ファンドの契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。
- 投資信託をご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を十分にご理解のうえお申込ください。